

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和8年度 要求額 (千円)	令和8年度 最終査定額 (千円)	頁
カーボンニュートラル 推進部	環境政策課	環境学習促進事業	6,539		1
カーボンニュートラル 推進部	環境政策課	環境戦略推進事業	7,572		3
カーボンニュートラル 推進部	環境エネルギー課	省エネ・再エネ等推進事業	47,228		5
環境保全部	環境共生課	生物多様性保全推進事業	7,629		7
環境事業部	環境事業管理課	水銀使用廃製品適正回収事業	25,603		9
環境事業部	資源循環推進課	減量化・資源化事業	62,272		11
環境事業部	環境業務課	ごみ収集	5,888,599		13
環境事業部	環境業務課	し尿収集	369,249		15

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	その他
	事務事業名					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	環境学習促進事業					事業番号	010-053
担当部署名	環境	局	カーボンニュートラル推進	部	環境政策		課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無 有 有・無 有 有・無 有	戦略 取組の方向性 指標名 現状値	5.強くしなやかな都市基盤～Resilience～ ③環境学習の推進 1人1日当たり家庭系ごみ排出量 559g (2024年度)	施策 (4) 4Rに根差した循環型社会の形成 ターゲット 目標値 510g(2030年度)	
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無 有 有・無 有	ゴール 取組 指標名 現状値	ゴール立てる責任 つかう責任 環境に配慮した行動の促進 1人1日当たり家庭系ごみ排出量 559g (2024年度)	ターゲット 12.8	
3	事業開始年度			令和 2 年度	点検対象年度	令和 8 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						
事業の概要							
5	事業の実施主体			本庁、学校等			
6	事業の対象			市民（特に小学生、中学生、高校生等の若年層）	対象数 804,163	単位 人	
7	事業の目的			環境学習講座等の実施を通じて市民等の環境に対する意識を向上させ、環境に配慮した価値観や行動への変容を促進する。			
8	事業内容			・環境問題をテーマとした課題研究活動を教育活動の一環として行う堺市内の高等学校を支援する「環境人材育成支援事業」を実施する。 ・大阪府が作成する冊子「考え方！わたしたちのくらしと環境・エネルギー」を、小学5年生の児童が活用する環境学習用資料として市内小学校に配布する。			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先						
10	公民連携・協働事業			課題研究活動を実施する市内高等学校との連携			

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定) 環境人材育成支援事業を通じて環境に良い行動を実践するようになった高校生の割合	単位 %	実績 令和6年度	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				80	80	80	80
			目標値 実績値 達成率	53 66%	80 100%		
	当該指標を選定した理由			本事業の目的達成状況を直接把握できるため			
	目標値の設定根拠・算出方法			令和5年度から支援終了後に高校生へのアンケート聴取を開始し、その結果をもとに、課題研究活動をきっかけに環境に良い行動を実践するようになったと回答する高校生の割合の目標値を80%に設定			
12	活動指標(成果を上げるための手段) 環境人材育成支援事業で課題研究活動に取り組んだ高校生の人数	単位 人	実績 令和6年度	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				50	50	50	
			目標値 実績値 達成率	24 19 48%			
	当該指標を選定した理由			高校生の課題研究活動を支援することで環境に対する意識を向上させ、環境に配慮した価値観や行動への変容を促進するため			
	目標値の設定根拠・算出方法			単年度あたり50人の取組参加を想定			

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	環境学習促進事業	事業番号	010-053
-------	----------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	624	552	648	1,262	6,539
国支出金					
府支出金					
市債					
内 訳					
その他（助成給付金）				532	100
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	624	552	648	730	6,439

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算				R7	予算		
こどもや若年層を対象とした環境教育	R7	予算	1,112	580		R7	予算		
	R8	予算	2,579	2,479		R8	予算		
会計年度任用職員報酬等	R7	予算	0	0		R7	予算		
	R8	予算	3,560	3,560		R8	予算		
その他（旅費、郵便料等）	R7	予算	150	150		R7	予算		
	R8	予算	400	400		R8	予算		
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	未来の社会を担うこどもや若年層を主な対象とした環境教育の推進
	R8	未来の社会を担うこどもや若年層を主な対象とした環境教育の推進
	R9以降	未来の社会を担うこどもや若年層を主な対象とした環境教育の推進

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	・未来の社会を担うこどもや若年層に重点を置いた取組を実施する。 ・環境学習用資料について、大阪府が作成する冊子を活用する。
----	---------	--

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	その他
	事務事業名					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	環境戦略推進事業					事業番号	010-055
担当部署名	環境	局	カーボンニュートラル推進	部	環境政策		課

I. 基本情報

事業の位置付け											
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤～Resilience～	施策	(3) カーボンニュートラルの推進				
		寄与 する KPI	有	取組の方向性	①脱炭素型都市構造・社会システムの構築						
		有・無	指標名	市の事務事業からの温室効果ガス排出削減量（2013年度比）							
	堺市SDGs 未来都市 計画	現状値	有	32.2%（2024年度）		目標値	50.0%（2030年度）				
2	関連計画	有・無	ゴール	ゴール立てる責任 つかう責任		ターゲット	12.2,12.5				
		有	取組	ごみの減量化、リサイクルの推進							
		有・無	指標名	1人1日当たり家庭系ごみ排出量							
	現状値	有	559g（2024年度）		目標値	510 g（2030年）					
3	事業開始年度	令和 3 年度		点検対象年度		令和 8 年度					
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)										
事業の概要											
5	事業の実施主体	本庁									
6	事業の対象	市民、環境技術を有し海外展開意向のある市内事業者				対象数	単位				
						804,163	人				
7	事業の目的	堺環境戦略に掲げる「全ての人が幸せ（Well-being）に暮らす持続可能な環境イノベーション都市」の実現に向けて、ビジョンの発信、ナッジ※等を活用した行動変容の促進、海外等他都市との連携強化など先導的な取組を推進し、環境都市ブランドの構築を図る。 ※ナッジ…行動科学の知見の活用により、人々が自分自身や社会にとって、より良い選択を自発的に取れるよう手助けする政策手法									
8	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 環境施策におけるナッジ等の活用を推進するため、環境局職員による局内プロジェクトチーム「堺市環境行動デザインチームSEEDs」を運営し、ナッジを活用した取組事例の創出等を実施する。 環境分野における国際都市間協力を推進するため、環境省「脱炭素社会実現のための都市間連携事業」の採択を受け、ベトナム・ホーチミン市（旧パリアブンタウ省）及びベトナム・ダナン市と脱炭素都市実現等に向けた連携事業を実施する。 									
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載										
9	主な支出先										
10	公民連携・協働事業										

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)		単位	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度
	ナッジを活用した環境取組の実施		件	目標値	3	3	3
				実績値	4	3	
				達成率	133%	100%	
	当該指標を選定した理由	堺環境戦略で掲げる環境行動変容の推進を具現化するものであるため					
	目標値の設定根拠・算出方法	年度あたり3件の取組実施を想定					
12	活動指標(成果を上げるための手段)		単位	実績	実績見込み	目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	SEEDsメンバーによるミーティングの年間参加者数（累計）		人	目標値	94	106	106
				実績値	76	101	
				達成率	81%	95%	
	当該指標を選定した理由	ミーティング等によってナッジを活用した取組を企画するため					
	目標値の設定根拠・算出方法	毎年度メンバーを決定後、月1回の頻度で開催するミーティングにおいて8割の参加率を想定					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	環境戦略推進事業	事業番号	010-055
-------	----------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	15,595	15,324	6,447	9,918	7,572
国支出金	8,417	6,402			
府支出金					
市債					
内訳					
その他（寄附金、基金繰入金等）		1,365	6,447	9,918	311
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	7,178	7,557			7,261

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算	807	807		R8	予算	719	0
SEEDsによるナッジ活用の推進	R7	予算	6,600	0	その他（旅費、郵便料等）	R8	予算	133	133
	R8	予算	68	68		R7	予算		
	R7	予算	792	0		R8	予算		
	R8	予算	1,322	1,011		R7	予算		
	R7	予算	1,000	0		R8	予算		
	R8	予算	2,000	2,000		R7	予算		
堺エコライフポイント事業	R7	予算	0	0	会計年度任用職員報酬等	R8	予算		
	R8	予算	3,242	3,242		R7	予算		
国際都市間協力の推進	R7	予算				R8	予算		
	R8	予算				R7	予算		
堺環境戦略の推進に係る基礎調査	R7	予算				R8	予算		
	R8	予算				R7	予算		
会計年度任用職員報酬等	R7	予算				R8	予算		
	R8	予算				R7	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	・SEEDsの運営等による、ナッジを活用した環境施策の推進 ・市民の環境行動変容を促進する「堺エコライフポイント事業」の実施 ・海外都市との国際都市間協力の推進
	R8	・SEEDsの運営等による、ナッジを活用した環境施策の推進 ・市民の環境行動変容を促進する「堺エコライフポイント事業」の総括 ・海外都市との国際都市間協力の推進
	R9以降	・SEEDsの運営等による、ナッジを活用した環境施策の推進 ・海外都市との国際都市間協力の推進

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	・堺市環境行動デザインチームSEEDsの運営等により、環境施策におけるナッジ等の活用を推進する。 ・令和4年度から開始した「堺エコライフポイント事業」は令和7年度をもって終了し、令和8年度は事業結果の総括を行う。 ・海外都市との国際都市間協力については、引き続き国委託事業の活用を図る。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名		担当部署名			
事務事業名	省エネ・再エネ等推進事業				事業番号	010-004
担当部署名	環境	局	カーボンニュートラル推進	部	環境エネルギー	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤～Resilience～	施策	(3) カーボンニュートラルの推進
			有	取組の方向性	①脱炭素型都市構造・社会システムの構築	—	—
			無	指標名	—	—	—
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	現状値	—	目標値	—
			有	ゴール	ゴール⑬気候変動に具体的な対策を	ターゲット	13.3
			無	取組	脱炭素型社会システム・ライフスタイルへの転換	—	—
3	事業開始年度	実施根拠 (根拠法令、条例等)	有・無	指標名	—	目標値	—
			無	現状値	—	目標値	—
			—	—	—	—	—
4	関連計画	堺環境戦略、堺市地球温暖化対策実行計画	—	—	—	—	—
5	事業開始年度	平成 25 年度	点検対象年度	令和 8 年度	—	—	—
6	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市スマートハウス化支援事業補助金交付要綱、堺市事業所向け省エネ設備等導入支援事業補助金交付要綱 ※堺市スマートハウス化支援事業補助金交付要綱、堺市ZEH支援事業補助金交付要綱、堺市電気自動車等導入支援事業補助金交付要綱の3要綱を堺市スマートハウス化支援事業補助金交付要綱に一本化する。	—	—	—	—	—

事業の概要

5	事業の実施主体	本府	—	—
6	事業の対象	市民・事業者	対象数	単位
7	事業の目的	住宅用太陽光発電システムやZEH※、既存の集合住宅向け充電設備等の導入支援により、民生家庭・運輸部門における温室効果ガス排出量を削減する。加えて、省エネアドバイザー派遣事業、省エネ設備への更新支援や太陽光発電システムの導入支援を行い、中小企業の脱炭素経営を推進する。 ※ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）…再生可能エネルギー等を導入し、年間の一次エネルギー消費量の収支がゼロとすることをめざした住宅	-	-
8	事業内容	対象機器を導入する場合に要した費用の一部を補助。要件を満たした者に先着順で予算の範囲内で申請を受理・審査の上、補助金を交付。 ＜スマートハウス化支援事業補助金＞ 太陽光発電システム：戸建て住宅 4万円（蓄電システム等との組合せによる導入が必要）、集合住宅等 10万円 燃料電池自動車：20万円 集合住宅向け充電設備：20万円 ZEH+(アラム)の要件を満たす戸建住宅の取得：10万円（施工会社が市内事業者の場合 20万円） ＜事業所向け省エネ設備等導入支援事業補助金＞ 省エネ設備への更新や太陽光発電システムの導入によるCO2削減量等によって最大90万円。	—	—
9	主な支出先	市民・事業者	—	—
10	公民連携・協働事業	省エネアドバイザー派遣事業、H2Osakaビジョン推進会議、再エネ電力利用促進事業	—	—

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	補助事業による年間CO2削減量	t-CO2	実績	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度
			目標値	1,133	1,196	1,196	1,196
			実績値	1,693	1,196	—	—
			達成率	149%	100%	—	—
	当該指標を選定した理由	—	—	—	—	—	—
	目標値の設定根拠・算出方法	—	—	—	—	—	—
12	活動指標(成果を上げるための手段)	件	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度	—
			令和6年度	令和7年度	令和8年度		
			目標値	30	35	35	
	補助金の広報活動回数		実績値	37	35	—	—
	当該指標を選定した理由	—	達成率	123%	100%	—	—
	目標値の設定根拠・算出方法	—	—	—	—	—	—

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	省エネ・再エネ等推進事業	事業番号	010-004
-------	--------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13 財 源 内 訳	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	41,437	34,413	41,082	41,163	47,228
	国支出金	5,271			9,000	
	府支出金					
	市債					
	その他（カーボンニュートラル基金積入金、ふるさと納税）			41,082	32,163	
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	36,166	34,413			47,228

事業費の内訳											
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	
		R7	予算	28,000	0		期末勤勉手当（会計年度任用職員）		R7	予算	385
	事業所向け省エネ設備等導入支援事業補助金	R8	予算	25,000	25,000		R8		予算	943	943
		R7	予算	9,000	0	費用弁償（通勤費）	R7		予算	117	0
		R8	予算	14,400	14,400		R8		予算	234	234
	空気圧縮機・省エネアドバイザー派遣事業	R7	予算	300	0	役務費（郵便料等）	R7		予算	743	0
		R8	予算	300	300		R8		予算	992	992
	工場・オフィス向け簡易ZEB診断	R7	予算	400	0	使用料及び賃借料	R7		予算	190	0
		R8	予算	300	300		R8		予算	200	200
	会計年度任用職員報酬	R7	予算	1,002	0	その他（需要費等）	R7		予算	1,026	0
		R8	予算	3,810	3,810		R8		予算	1,049	1,049

債務負担行為			
(単位：千円)			

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
-----------	--	--

16	R7まで	毎年、補助対象機器や補助単価の変更を行う等、補助金の費用対効果が最大となるよう適宜見直しを行っている。
	R8	各補助制度の補助要件・補助単価を見直す。
	R9以降	市場のニーズや他市の状況等を踏まえ、適宜見直しを行いながら実施する予定。

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>○堺市スマートハウス化支援事業補助金では、各補助対象機器について以下の見直しを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅用太陽光発電システム：複合要件を見直すことで（HEMSの廃止とエコキュートを新たに追加）、余剰電力の有効活用を図る。 ・ZEH：今年度国が新たに示したGX-ZEH^{※1}の要件を参考に補助要件を引き上げる。（UA値^{※2}=0.50→0.46、省エネ率25%→35%等）また、補助対象設備として新たに蓄電池を加えることで、余剰電力の有効活用を図る。 ・住宅用太陽光発電システムやZEHの申請件数が増加傾向にある一方で、電気自動車申請件数は減少していることを鑑み、電気自動車への補助を廃止し、よりニーズの高い太陽光発電システムや集合住宅向け充電設備、ZEHへの支援を充実する。 <p>※1: GX-ZEH（ジーエックス・ゼッヂ）…外皮の断熱性能等を大幅に向上させることに加えて、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギー等を導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支がゼロとすることをめざした住宅。</p> <p>※2: UA値（外皮平均熱還流率）…外皮を介した住宅全体の熱の逃げやすさを示す数値。UA値が小さいほど熱が逃げにくく、断熱性能が高いことを示す。</p> <p>○堺市事業所向け省エネ設備等導入支援事業補助金では、以下のとおり補助要件を見直し、費用対効果を最大化する。</p> <ul style="list-style-type: none"> →補助金額の算定に用いる補助対象経費は、複数見積のうち最低価格のものを採用する。（国の補助金と同様の算定方法とする。） →再エネ設備の補助率を、補助対象経費の1/3から1.5万円/kWに変更する。 →再エネ設備の補助要件を、余剰電力が発生する場合でも蓄電池と併用導入する場合は申請可とし、PV余剰電力の有効活用を図る。
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名 生物多様性保全推進事業				事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	環境	局	環境保全	部	事業番号	010-012
					環境共生	課

I. 基本情報

事業の位置付け						
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤～Resilience～	施策 (3) カーボンニュートラルの推進 ④生態系や緑の保全
			有	取組の方向性	—	—
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	指標名	—	—
			有	現状値	—	目標値
2	関連計画	生物多様性・堺プラン				
3	事業開始年度	平成 22 年度		点検対象年度	令和 8 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	生物多様性基本法、地域生物多様性増進法				
事業の概要						
5	事業の実施主体	本府				
6	事業の対象	市民、市内事業者、市民団体、学校園、教育機関等			対象数 804,684	単位 人
7	事業の目的	生物多様性基本法第13条に基づき策定した生物多様性・堺プランに基づく各種施策を実施することにより、生物多様性の認知度を高め、生物多様性に配慮した活動を促進する。				
8	事業内容	<p>【情報発信（継続取組）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民参加型の生物多様性Webサイト「堺いきもの情報館」等により、生物多様性に関する様々な情報を発信し、また、小学生を対象とした生物調査授業を実施し、生物多様性の認知度の向上と市民・団体の活動を促進。 ・外来生物による生態系への被害防止や市民生活への影響を防ぐため、防除方法の発信や注意喚起等を実施。 ・生物多様性の保全に資する適切な対策を講じていくための資料として、堺市レッドリスト2021・堺市外来種アラートリスト2021を活用し、希少種・外来種を含む情報をSNS等で効果的に発信。 ・生物多様性に配慮した活動促進に向けた連携体制として、産学官民連携による堺市生物多様性ネットワーク会議を開催。 ・本市の生物多様性の現状と課題を踏まえた「生物多様性・堺プラン」に基づき、各種施策を実施。 <p>【堺市レッドリスト・堺市外来種アラートリスト改訂業務（令和7～8年度）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・堺市内における野生生物の生息状況について、現状の把握を行うことを目的に、両リストの改訂を実施する。なお、両リストは生物多様性保全推進事業を進めるための基礎資料となるだけでなく、広く市民の生物多様性への関心と知識を高める教材として活用する予定である。 <p>【特定外来生物クビアカツヤカミキリ対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当昆虫によるサクラ等の食害が拡大している現状を踏まえ、令和7年度から5か年計画の取組として「堺クビアカ防除大作戦」を実施し、情報発信の強化に加え、防除講習会を開催し、市民による防除を促進する。 				
※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先	堺市レッドリスト・堺市外来種アラートリスト改訂支援業務委託業者、ウェブサイト保守運用委託業者				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	「堺いきもの情報館」の写真投稿件数	件	成果指標(目的の達成状況を測定)	実績	実績見込み	目標
			令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度
			目標値 2,500	2,500	2,500	2,500
	実績値 2,567	2,300	92%			
達成率 103%						
当該指標を選定した理由	市民が「堺いきもの情報館」へ写真投稿（いきもの発見報告）することで、より多くの市民が身近ないきものに興味・関心を持ち、生物多様性に配慮した行動変容の促進につながると考えるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	写真投稿を通じて市民が行動した状況を測定するため、1,500件/年を当初目標として設定。令和6年度に実績値を踏まえ、目標値を見直し。令和8年度は希少種や季節性のある種等の投稿の促進や、重点的な取組として駆除協力を求めているクビアカツヤカミキリの市民ハンターからの投稿を別途集計するなど、投稿件数の対象を精査した上で現状維持できるよう、目標値を設定。					
12	Instagram配信回数	件	活動指標(成果を上げるための手段)	実績	実績見込み	目標
			令和6年度	令和7年度	令和8年度	
			目標値 100	120	120	
	実績値 124	120	100%			
達成率 124%						
当該指標を選定した理由	効果的な情報発信・拡散が見込めるSNSを通じて、堺のいきものなどの写真や情報を定期的に配信することで、広く市民等に生物多様性に興味・関心を持ってもらいたい、活動促進につなげるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	定期的な情報更新により、新規ユーザー・リピーターに継続的に興味・関心を持つもらうための配信回数を目標値（8回/月+4回）として設定。令和8年度は実績値を踏まえ、現状を維持しつつ、配信内容の質的向上も考慮した上で、目標値を設定。					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	生物多様性保全推進事業	事業番号	010-012
-------	-------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト (単位：千円)

13 財 源 内 訳	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	5,668	1,285	6,279	7,484	7,629
国支出金						
府支出金						
市債						
その他 ()						
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源		5,668	1,285	6,279	7,484	7,629

事業費の内訳 (単位：千円)

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
堺市プロポーザル方式による委託業務 事業者選定委員会委員報酬				0	0	クビアカツヤカミキリ対策関連費	R7	予算	853	853
謝礼金	R7 予算	669	669	62	62	生物多様性センター (webサイト) 保守管理業務	R7	予算	878	878
その他報償費	R8 予算	787	787	20	20	堺市リスト・堺市外来種アラートリスト改訂支援業務	R7	予算	4,829	4,829
消耗品費	R7 予算	130	130	20	20	その他	R7	予算	55	55
印刷製本費	R8 予算	124	124	50	50		R8	予算	55	55
	R7 予算	40	40	40	40		R7	予算		
	R8 予算						R8	予算		

債務負担行為 (単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	●堺市生物多様性ネットワーク会議の運営 ●堺いきもの情報館の運用 ●いきもの調査授業の実施 ●普及啓発の実施 ●堺市レッドリスト・堺市外来種アラートリストの改訂 ●特定外来生物クビアカツヤカミキリ対策
	R8	●堺市生物多様性ネットワーク会議の運営 ●堺いきもの情報館の運用 ●いきもの調査授業の実施 ●普及啓発の実施 ●堺市レッドリスト・堺市外来種アラートリストの改訂 ●特定外来生物クビアカツヤカミキリ対策
	R9以降	生物多様性・堺プランに基づき各種施策を実施することにより、生物多様性に配慮した活動を促進する。

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	・生物多様性の認知度向上や生物多様性に配慮した活動促進のため、生物多様性Webサイト「堺いきもの情報館」やSNS等での情報発信の充実、生物多様性に配慮した行動を促す効果的なイベントを実施する。 ・特定外来生物のクビアカツヤカミキリ対策として、市民への普及啓発や防除活動の支援等を実施する。 ・生物多様性Webサイト「堺いきもの情報館」の改修作業のため、プロポーザル方式にて委託業務事業者選定委員会を実施する。 ・堺市レッドリスト・堺市外来種アラートリスト改訂のため、外部構成員を招いた懇話会を行い、リストの更新作業を実施する。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	その他
						事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	水銀使用廃製品適正回収事業					事業番号	010-044
担当部署名	環境	局	環境事業	部	環境事業管理課		課

I. 基本情報

事業の位置付け											
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤～Resilience～	施策	(4) 4Rに根差した循環型社会の形成				
		寄与 する KPI	有	取組の方向性	①4Rの推進とごみの適正処理体制の確保						
		寄与 する KPI	有・無	指標名	1人1日当たり家庭系ごみ排出量						
	堺市SDGs 未来都市 計画	現状値	559g (2024年度)	目標値	510g(2030年度)						
		有・無	ゴール	ゴール立てる責任 つかう責任	ターゲット	12.2,12.5					
2	関連計画	ごみの減量化、リサイクルの推進									
		有	取組	ごみの減量化、リサイクルの推進							
3	事業開始年度	平成 29 年度		点検対象年度		令和 8 年度					
	実施根拠 (根拠法令、条例等)	水銀による環境の汚染の防止に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律									
事業の概要											
5	事業の実施主体	本庁									
6	事業の対象	市民				対象数	単位				
						804,163	人				
7	事業の目的	家庭から排出される水銀使用廃製品を適正に回収・処理（リサイクル）することにより、水銀による環境の汚染を防止し、市民の健康の保護及び生活環境の保全を図る。また、水銀使用廃製品のリサイクルを推進する。									
8	事業内容	家庭から排出される蛍光管、ボタン電池、水銀体温計等の水銀使用廃製品について、国のがいドラインに基づき、分別回収（拠点回収）・適正処理（水銀回収・リサイクル）を行う。									
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載										
9	主な支出先	収集運搬業者、処理（リサイクル）業者									
10	公民連携・協働事業	市内協力スーパー等での回収									

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定								
11	成果指標(目的の達成状況を測定)		単位	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度	
	水銀使用廃製品等回収量		kg	目標値	117,000	111,000	111,000	
				実績値	110,083	109,777		
				達成率	94%	99%		
12	当該指標を選定した理由		水銀使用廃製品の回収は、水銀等の環境への排出を抑制し、市民の健康の保護及び生活環境の保全に寄与するため。					
	目標値の設定根拠・算出方法		令和6～7年度：堺市一般廃棄物処理実施計画、令和8年度：堺市一般廃棄物処理基本計画					
12	活動指標(成果を上げるための手段)		単位	実績	実績見込み	目標		
	回収拠点（回収ボックス設置拠点・回収協力店）設置数		箇所	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
				目標値	82	82		
				実績値	82	81		
	当該指標を選定した理由		市民の利便性を考慮しつつ、水銀使用廃製品の適正排出を促進するため。					
	目標値の設定根拠・算出方法		人口 1 万人あたりにつき 1 拠点設置					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	水銀使用廃製品適正回収事業	事業番号	010-044
-------	---------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	25,333	24,158	25,412	25,037	25,603
国支出金					
府支出金					
市債					
内訳					
その他（受益者負担金(使用料、手数料等)）					
一般財源	25,333	24,158	25,412	25,037	25,603

事業費の内訳

(単位：千円)

事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	予算	24,778	24,778		R7	予算	R8	予算
		R8	予算	25,341	25,341		R8	予算	R8	予算
	手数料	R7	予算	153	153		R7	予算	R8	予算
		R8	予算	160	160		R8	予算	R8	予算
	普通旅費	R7	予算	153	153		R7	予算	R7	予算
		R8	予算	160	160		R8	予算	R8	予算
	消耗品費	R7	予算	43	43		R7	予算	R7	予算
		R8	予算	40	40		R8	予算	R8	予算
	自動車借上料	R7	予算	38	38		R7	予算	R8	予算
		R8	予算	38	38		R8	予算	R8	予算
	通信運搬費	R7	予算	25	25		R7	予算	R7	予算
		R8	予算	24	24		R8	予算	R8	予算

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	水銀使用廃製品の分別回収の継続実施
	R8	水銀使用廃製品の分別回収の継続実施
	R9以降	水銀使用廃製品の分別回収の継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		来年度も水銀使用廃製品の分別回収を引き続き実施

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	その他
	事務事業名			事業番号		事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	環境	局	環境事業	部	資源循環推進		課

I. 基本情報

事業の位置付け											
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤～Resilience～	施策	(4) 4Rに根差した循環型社会の形成				
			有	取組の方向性	①4Rの推進とごみの適正処理体制の確保						
		寄与 する KPI	有・無	指標名	1人1日当たり家庭系ごみ排出量						
		有	現状値	559g (2024年度)	目標値	510g(2030年度)					
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール立てる責任 つかう責任	ターゲット	12.2,12.5				
			有	取組	ごみの減量化、リサイクルの推進						
		寄与 する KPI	有・無	指標名	1人1日当たり家庭系ごみ排出量						
		有	現状値	559g (2024年度)	目標値	510 g (2030年)					
3	関連計画	堺環境戦略、堺市一般廃棄物処理基本計画、堺市一般廃棄物処理実施計画									
4	事業開始年度	一 年度		点検対象年度		令和 8 年度					
事業の概要											
5	事業の実施主体	本庁、各区、地域団体、市民									
6	事業の対象	市民、市内事業者				対象数	単位				
						804,163	人				
						32,340	事業所				
7	事業の目的	・堺市一般廃棄物処理基本計画に基づき、市民・事業者・行政など多様な主体の連携・協働のもと、「ごみの4R運動」による市民の環境意識高揚とごみの減量化・リサイクルに向けた取組の推進により、環境への負荷ができる限り低減された持続可能な循環型社会の構築に寄与する。									
8	事業内容	・食品ロスや使い捨てプラスチックの削減、家庭系廃食用油リサイクル事業、リユースの促進、使用済小型家電の回収や集団回収を含む古紙のリサイクル促進等の取組を推進し、その実施方法等について最適な仕組みを構築する。 ・市民には、出前講座(DVD版の貸出含む)や講習会等ごみの減量及び食品ロス削減に係る情報発信に加え、ICTの活用、区民まつりや大型スーパー等でのイベントの開催、動画やゲーム等多様なツールを活用した情報発信を行うことで、市民意識向上、行動変容を促進する。 ・事業者には、関係団体の電子媒体の活用等により効果的な手法で情報発信を行い、ごみの減量化・リサイクルを推進する。									
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載										
9	主な支出先	集団回収報償金申請団体（こども会、自治会等）									
10	公民連携・協働事業	イベントでの資源の回収、リユース促進イベントの実施、小型家電宅配便回収、リユースアプリの活用、市内協力店舗及び事業者と食品ロス削減事業の実施、市内協力店舗における使用済小型家電回収、事業者と出前講座の実施									

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定								
11	成果指標(目的の達成状況を測定)		t	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度	
					令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	清掃工場搬入量			目標値	245,108	240,886	203,177	
				実績値	210,171	202,549	203,177	
12	当該指標を選定した理由		循環型社会の形成には、廃棄物等の発生抑制、適正な処分の確保が必要であるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法		堺市一般廃棄物処理基本計画					
	活動指標(成果を上げるための手段)		団体	実績	実績見込み	目標		
					令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	集団回収報償金交付申請件数			目標値	2,230	2,180	2,160	
				実績値	2,160	2,142		
	当該指標を選定した理由		ペーパーレス化が進み、集団回収量は減少傾向だが、集団回収による古紙リサイクルは今後も推進していく必要があるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法		前年度実績以上					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	減量化・資源化事業	事業番号	010-026
-------	-----------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	76,383	67,069	52,524	82,308	62,272
国支出金					
府支出金					
市債					
その他（使用済小型電子機器等売扱収入等）		3,855	2,103	1,655	2,473
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	76,383	63,214	50,421	80,653	59,799

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	68,154	68,154		R7	予算	170	170
集団回収報償金の交付	R8	予算	58,767	58,767	報償費	R8	予算	216	216
委託料	R7	予算	11,778	11,259	役務費	R7	予算	993	993
	R8	予算	906	0		R8	予算	809	801
使用料及び賃借料	R7	予算	77	77	旅費	R7	予算	28	0
	R8	予算	92	0		R8	予算	118	0
需用費	R7	予算	1,108	0		R7	予算		
	R8	予算	1,349	0		R8	予算		
負担金、補助及び交付金	R7	予算	0	0		R7	予算		
	R8	予算	15	15		R8	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	・古紙のリサイクル事業の促進 ・市民及び事業者のごみ減量化・リサイクルに関する情報発信	・食品ロス削減事業の推進 ・リユースの促進 ・生活ごみ組成分析調査 ・使用済小型家電の回収・リサイクル
	R8	・古紙のリサイクル事業の促進 ・市民及び事業者のごみ減量化・リサイクルに関する情報発信	・食品ロス削減事業の推進 ・リユースの促進 ・使用済小型家電の回収・リサイクル
	R9以降	・より効果的な手法の実現のため、現在の取組の費用対効果を検証しながら、新たな減量化・リサイクルの取組を検討・推進する。	

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	○令和6年度の1人1日あたり家庭系ごみ排出量は559gであり、KPIは達成しているが、引き続き、ごみの減量化・リサイクルを推進するため、以下の事業に重点的に取り組む。 ・集団回収を含む家庭系古紙のリサイクル推進事業 ・家庭系廃食用油リサイクル事業 ・使い捨てプラスチック及び食品ロス削減等リユース・リデュース事業 ・関連企業と連携したリユース促進事業 ・資源の適正排出に係る情報発信 ・SNS、動画、パネル展示等、様々な媒体を活用した市民及び事業者のごみ減量化・リサイクルに関する情報発信 ※行動変容につながる取組も実施 ○今後、リユースに関する企業連携を進めるとともに、ごみの減量化・資源化に関する効率的な情報発信手法を検討し、市民及び事業者に情報発信を行う。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	その他
						事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	ごみ収集					事業番号	010-030
担当部署名	環境	局	環境事業	部	環境業務		課

I. 基本情報

事業の位置付け											
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤～Resilience～	施策	(4) 4Rに根差した循環型社会の形成				
		有	取組の方向性		①4Rの推進とごみの適正処理体制の確保						
		有・無	指標名		1人1日当たり家庭系ごみ排出量						
		有	現状値	559g (2024年度)	目標値	510g(2030年度)					
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール立てる責任 つかう責任	ターゲット	12.2,12.5				
		有	取組		ごみの減量化、リサイクルの推進						
		有・無	指標名		1人1日当たり家庭系ごみ排出量						
		有	現状値	559g (2024年度)	目標値	510 g (2030年)					
3	関連計画	堺市一般廃棄物処理基本計画、堺市一般廃棄物処理実施計画									
4	事業開始年度	昭和 34 年度		点検対象年度		令和 8 年度					
実施根拠 (根拠法令、条例等)		廃棄物の処理及び清掃に関する法律、容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律、 堺市廃棄物の減量化及び適正処理に関する条例									
事業の概要											
5	事業の実施主体	本庁									
6	事業の対象	市民及び市内事業者				対象数	単位				
						804,163	人				
						32,340	事業所				
7	事業の目的	家庭ごみ及び事業系一般廃棄物を生活環境の保全上支障が生じないよう収集運搬を行う。また、家庭ごみのうち、資源化が可能なごみを分別して収集運搬することにより循環型社会の構築に寄与する。									
8	事業内容	・「家庭系ごみ」については、「生活ごみ」(週2回) の計画収集をはじめ、「粗大ごみ」や家庭の引越し等による「臨時のごみ」(申込) の有料収集を実施。 ・資源化が可能な「ペットボトル」「缶・びん」は月2回、「プラスチック製容器包装」は週1回、「小型金属」は月1回、それぞれ収集を行い資源の有効利用を図る。 ・「事業系ごみ」については、継続的ごみ（申込・週6回）もしくは臨時のごみ（申込）の有料収集を実施。									
※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載											
9	主な支出先	収集運搬業務委託事業者									
10	公民連携・協働事業										

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定								
11	成果指標(目的の達成状況を測定)		単位	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度	
	資源ごみ収集量		t	目標値	14,030	14,172	15,043	
				実績値	11,971	11,702		
				達成率	85%	83%		
12	当該指標を選定した理由		循環型社会の構築をめざす中で、各種リサイクル法が整備されごみ行政が新たな方向性で進む上で、本市のリサイクル率についても向上させる必要があるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法		目標は、一般廃棄物処理基本計画策定ベースによる推計値 ※資源は全市的に収集している缶・びん、ペットボトル、プラスチック製容器包装、小型金属を設定					
	活動指標(成果を上げるための手段)		単位	実績	実績見込み	目標		
	不適正排出する集合住宅やステーション等への啓発案件数		件	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
				目標値	50	40	30	
				実績値	30	18		
	当該指標を選定した理由		不適正排出を是正することで分別が促進され、資源ごみ回収量やリサイクル率の向上に繋がるため。（令和5年度に新たに目標値を設定）					
	目標値の設定根拠・算出方法		迅速かつ適正な収集の維持・向上に向けては、排出段階での協力が不可欠であることから、市民から不適正排出に関する相談を受けた際に周辺地域への周知を行う。通報があったものに迅速に対応することを目標とする。					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	ごみ収集	事業番号	010-030
-------	------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13 財 源 内 訳	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	5,346,537	5,391,042	5,444,570	5,842,797	5,888,599
国支出金						
府支出金						
市債						
その他（）						
受益者負担金(使用料、手数料等)	462,432	463,292	414,951	422,136	427,533	
一般財源	4,884,105	4,927,750	5,029,619	5,420,661	5,461,066	

事業費の内訳

(単位：千円)

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	予算	5,700,161	5,291,061	R7	予算	320	320
		R8	予算	5,740,964	5,323,214	R8	予算	671	671
廃棄物処理・運搬等委託料									
情報システム開発・運用・保守委託料（IT経費）	R7 予算	101,461	101,461			R7 予算	850	850	
	R8 予算	108,837	108,837			R8 予算	849	849	
各業務委託料（その他）	R7 予算	28,868	15,832			R7 予算	990	990	
	R8 予算	25,775	16,270			R8 予算	990	990	
印刷製本費	R7 予算	6,027	6,027			R7 予算	395	395	
	R8 予算	7,405	7,405			R8 予算	575	575	
会計年度任用職員報酬	R7 予算	2,567	2,567			R7 予算	1,158	1,158	
	R8 予算	0	0			R8 予算	2,533	2,255	

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R8 ~ R10	要求額	9,000
----	----	----------	-----	-------

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	平成21年度から、収集体制を従来の「4品目3分別」から「7品目6分別」に拡大した。 平成28年度には、幅広く市民に情報発信できるようスマートフォンを活用したごみ分別アプリ「さんあ～る」を導入、令和4年度には、よりわかりやすく排出・分別の方法を周知するため「資源とごみの出し方便利帳」を刷新し、「資源とごみの分別大辞典」を発行、令和6年度には、ごみの分別相談や収集の申し込みなど家庭ごみに関する問い合わせにワンストップで対応できるよう「粗大ごみ受付センター」の対応業務を拡充した「堺市家庭ごみ受付センター」を開設するなど、市民にとって分かりやすく利便性が向上するような取組を展開してきた。 また、令和4年度以降は粗大ごみ収集を直営から一部委託化し、令和7年度には資源ごみ等の持ち去り行為を禁止する条例を施行し、巡回パトロールを開始した。
	R8	誰もがごみの排出・分別方法を正しく理解できるよう、「資源とごみの分別大辞典」多言語版の更新を行う。 粗大ごみ収集の委託区域を拡大する。
	R9以降	一般廃棄物の適正かつ安定的・効率的な収集を行うことで、市民の生活環境の保全と公衆衛生の維持向上を図る。 加えて、ごみの減量化・リサイクルを推進し、循環型社会の構築に寄与する。 また、一般廃棄物の適正かつ安定的・効率的な収集を行うため、引き続き、粗大ごみ収集の委託区域の拡大を検討する。

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	一般廃棄物の適正かつ安定的・効率的な収集を図るために、直営で実施している粗大ごみ収集の委託区域を拡大するための費用や、その他必要経費について予算要求を行った。 また、誰もが排出・分別方法を理解できるよう周知することを目的に、「資源とごみの分別大辞典」の多言語化に係る予算要求を行った。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	その他
						事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	し尿収集					事業番号	010-032
担当部署名	環境	局	環境事業	部	環境業務		課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—	—	—
			有・無	指標名	—	—	—
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	ゴール	ゴール(6)安全な水とトイレを世界中に	ターゲット	6.b
			有	取組	水と衛生に関わる取組の市民理解の促進		
			有・無	指標名	—	—	—
			無	現状値	—	目標値	—
3	関連計画	堺市一般廃棄物処理基本計画、堺市一般廃棄物処理実施計画					
4	事業開始年度	昭和 24 年度		点検対象年度	令和 8 年度		
5	事業の実施主体	本庁					
6	事業の対象	市民、市内事業者等（継続収集世帯及び事業者）				対象数	単位
						3,088	件
7	事業の目的	し尿の収集処理は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、堺市廃棄物の減量化及び適正処理に関する条例					
8	事業内容	一般家庭や事業所等から排出されるし尿については、概ね月2回の収集、建設現場等の仮設便所については、臨時的な収集を適宜行うことにより、し尿の処理を適正に行う。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先	堺市環境事業協同組合					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定) し尿収集件数	単位 件	実績	実績見込み	目標	目標	点検対象年度
			令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度	
			目標値	—	—	—	—
			実績値	8,387	—	—	—
12	当該指標を選定した理由 目標値の設定根拠・算出方法	実績	実績見込み	目標	目標	点検対象年度	
			令和6年度	令和7年度			
			達成率	—			
12	活動指標(成果を上げるための手段) し尿収集量	単位 KL	実績	実績見込み	目標	目標	点検対象年度
			令和6年度	令和7年度			
			目標値	—	—		
			実績値	16,326	—		
12	当該指標を選定した理由 目標値の設定根拠・算出方法	実績	実績見込み	目標	目標	点検対象年度	
			令和7年度	令和8年度			
12	当該指標を選定した理由 目標値の設定根拠・算出方法	実績	実績見込み	目標	目標	点検対象年度	
			令和8年度	—			

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	し尿収集	事業番号	010-032
-------	------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13 財 源 内 訳	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	345,887	339,132	346,131	348,038	369,249
国支出金						
府支出金						
市債						
その他（）						
受益者負担金(使用料、手数料等)		67,552	65,800	65,979	65,860	68,331
一般財源		278,335	273,332	280,152	282,178	300,918

事業費の内訳

(単位：千円)

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	予算	316,350	250,490		R7	予算	1,410	1,410
		R8	予算	337,536	269,205		R8	予算	1,373	1,373
各業務委託料（その他）	R7	予算	15,252	15,252		施設警備等委託料	R7	予算	1,501	1,501
	R8	予算	15,301	15,301			R8	予算	1,320	1,320
道路・公園・植栽等維持管理委託料	R7	予算	3,685	3,685		修繕料	R7	予算	1,018	1,018
	R8	予算	3,685	3,685			R8	予算	1,111	1,111
パンチ入力・事後処理・ファーリング等委託料	R7	予算	3,307	3,307		電気使用料	R7	予算	518	518
	R8	予算	2,738	2,738			R8	予算	634	634
水道使用料	R7	予算	1,625	1,625	その他（情報システム開発・運用・保守委託料、手数料など）	R7	予算	3,372	3,372	
	R8	予算	1,890	1,890			R8	予算	3,661	3,661

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	事業の継続実施
	R8	事業の継続実施
	R9以降	事業の継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	一般廃棄物（し尿）収集運搬業務については、発電所の解体工事及びプラントの増設・改造・整備等に係る仮設便所のし尿収集に伴い、第1種（従量制収集）及び第2種（従量制収集）並びに第3種（臨時収集）委託料が増大する見込みであるため、増額要求となっている。